

令和7年度 新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)事業の実績について

1.新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)

(1)事業概要

(単位:円)

交付金事業名	個別事業	取組実績	担当課	予算事業名	交付金対象 事業費	うち、交付金
1 若者の地元定着推進事業	1ー① 新たなキャリア教育システムの運用	・教員と企業担当者の合同研修会を実施し、人材育成に向けた地域連携を行った。また、各校のキャリア教育の取組をまとめたリーフレットにより、情報を発信し、地域や企業等の理解者・協力者の拡大を図った。 ・学習成果の発信機会として玉野市内の全小・中等学校の児童生徒が地域を題材とした学びやキャリア教育の成果を発表する「玉野のいいところ展」を開催し、取組の見える化と地域還元を図った。 ・地元企業によるキャリア教育への協力内容などをまとめた「キャリア教育人材バンク(子ども夢応援団)」の登録数が、20団体となった。	学校教育課	たまのの魅力再発見・発信事業	986,461	493,230
	1ー② 電子版たまのの企業ガイドによる地元企業の情報発信	・77社を掲載した「2025年度版 たまのの企業ガイド」を電子書籍として発行した。各種イベントでチラシを配付し関係各所へPRしたほか、企業紹介動画や先輩社員のメッセージ動画を掲載するなどコンテンツを充実させ、企業に対する理解促進を図った。	商工・企業立地課	定住促進協力企業等発信事業	61,380	30,690
	1ー③ 地元企業のステップアップ支援	・地元企業の柔軟な経営基盤の整備に資する取組を支援するため、「中小企業ステップアップ支援事業補助金」を実施した。当事業においては、企業紹介動画の作成や人材確保、外部人材等の活用を新たに補助対象へ追加した。 ・地元企業の職場環境改善に資する取組を支援するため、「魅力ある職場環境づくり応援事業補助金」を実施した。当事業においては、デジタル機器等の導入による業務負担軽減の取組を新たに補助対象へ追加した。 ・副業人材を活用した地元企業の課題解決を支援するため、「副業人材活用推進事業」を実施した。当事業においては、AI活用や人材獲得支援等様々な分野で、地元企業5社に対し副業人材5名が支援を実施した。	商工・企業立地課	副業人材活用推進事業	4,620,000	2,310,000
				中小企業ステップアップ支援事業	2,874,000	1,437,000
				魅力ある職場環境づくり応援事業	1,612,000	806,000
小 計					10,153,841	5,076,920

2 IT企業等誘致推進事業	2ー① ワーケーションの推進によるIT企業等の誘致	・ワークブース「テレキューブ」を試験的に設置した。令和7年4月から6月までの利用状況については、延べ24人、33時間15分であった。 ・玉野市の産業の特徴である「自然と経済の調和」をテーマとした「瀬戸内ブルーエコノミーサミット」を開催した。首都圏から参加者を募集し、ワーケーションに積極的な大手企業の参加を得た。 ・「ワーケーション支援奨励金」を実施した。本市内のコワーキングスペース運営事業者2社がワーケーションプランを3件実施し、各プランに対し奨励金を交付した。	商工・企業立地課	ワーケーション事業	2,992,000	1,496,000
	2ー② 在宅ワークセミナー開催によるデジタル人材の育成	・子育て世代の女性を主なターゲットとして「在宅ワークセミナー」を実施し、在宅ワーカーを育成するとともに、自営型及び雇用型在宅ワークでの就労支援を行うことで、在宅ワークを含めた就業率の向上を図った。 ○スキルアップセミナー(全6回) 概 要:在宅ワークに必要なスキル(Googleツール、Microsoft Office等)を学び、実践するセミナー。録画配信形式で実施。 参加人数:26名、188回再生 ○応用実践セミナー(全8回開催) 概 要:実際にエントリー方法を学び、仕事探しを体験するセミナー。前半4回をオンライン、後半4回を対面で実施。 参加人数:14名、アーカイブ視聴数:70回	商工・企業立地課	企業立地促進事業	2,299,960	1,149,980
	2ー③ 移住ポータルサイト等を活用した移住・定住の推進	・各種媒体を活用して本市の移住・定住情報を発信した。具体的には、瀬戸内国際芸術祭2025の来訪者向けに移住促進ポスターを作成し、JR瀬戸大橋線及び宇野線などの車内に掲示した。また、WEB媒体での発信として、移住関連WEBマガジン「TURNS」での市の紹介記事掲載や、県内インフルエンサーが制作した移住紹介動画の共同投稿を行った。さらに、移住セミナー等の開催に合わせて、WEB広告を配信した。	シティプロモーション推進課	定住推進事業	3,768,600	1,884,300
小 計					9,060,560	4,530,280

合計	19,214,401	9,607,200
----	------------	-----------

(2)KPI達成状況

事業名	KPI名称		令和7年度 目標値	令和7年度 実績値	実績値の目標達成・未達成理由(達成または未達になった理由)
1 若者の地元定着推進事業	KPI①	市内高等学校卒業者のうち就職者の市内就職率	53.50%	38.00%	R5～R7のいずれも目標値を下回っている。市内高等学校4校はいずれも市外からの進学者も多数いることから、高卒就職者が地元就職を指向した結果、市内就職率が伸び悩んでいるものと思われる。玉野商工高校では企業ガイド活用前後で市内就職率が伸びていることから、県立高校との連携が十分でないことも一因と考えられる。
	KPI②	本事業により構築した新たなキャリア教育の仕組みによる活動を実施した学校の割合	100%	100%	全ての学校においてキャリア教育の教育課程を作成し、児童生徒に向けてのキャリア教育を実施することで、R7年度の目標をR5年度に達成した。
	KPI③	本事業を通してステップアップに取り組んだ企業数	20社	23社	人材確保や課題解決のための外部人材活用などで、地元企業に潜在的な需要があったことや、セミナーの開催により潜在的な需要を掘り起こすことで、多くの会社の取組につなげることができたものと考えられる。
2 IT企業等誘致推進事業	KPI①	ワーケーションツアー参加企業数	12件	13件	令和4・5年度に実施したツアーを踏まえ、IT企業等に対する情報発信に注力した。また、令和6年度に創設したワーケーション支援奨励金の活用を促し、玉野市内でのワーケーション実施の促進を図ったところ、複数のワーケーション施設運営事業者がプランを作成し、首都圏及び近隣県から目標を上回る参加者があった。
	KPI②	デジタル人材育成セミナー受講者数	20人	35人	リアル会場・オンラインだけでなく、アーカイブ視聴での受講もできるようにしたため、参加しやすかったと思われる。
	KPI③	IJUコンシェルジュを通じて移住した組数	10組	11組	丁寧な相談対応や市内案内を継続することで、目標値を達成することができた。
	KPI④	移住ポータルサイトのページビュー数	63,600PV	46,708PV	令和6年度は、令和5年度に引き続き、移住ポータルサイトを多くの人に知ってもらうため、サイトへの流入を促すことに重点を置き、AIを活用して広告をクリックする可能性が高いユーザーに向けて集中的に広告を配信した。 令和7年度は、本市への認知・理解を促し、移住につなげていくことを目的に、AIを活用して動画を視聴する可能性が高いユーザーを把握し、そこに向けて集中的に広告配信を行った。 これにより、令和7年度は、広告の表示回数は大きく伸びたものの、クリック数は令和6年度に比べて減少し、それに伴いサイトのPV数も減少したため、目標未達成となった。